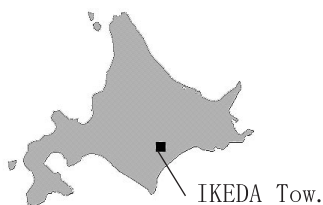


No. 27 2005, Sep.

秋季霊祭号



IKEDA Tow.

☎ 01557-2-2322

FAX 01557-2-4213

十勝教会



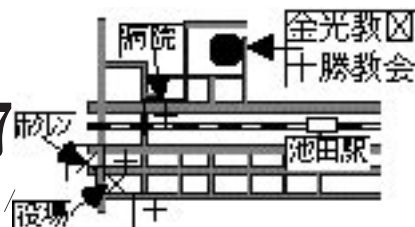
だより 27

<http://city.hokkai.or.jp/>

金光教十勝教会

〒 083-0001

池田町旭町 1 丁目 9 番地 21



写真・教会奥城

秋季霊祭をお迎えして

人の生と死

金光教十勝教会

秋分の日を中心に、本部広前および各地の教会で霊祭が執り行われます。

教祖金光大神様は、「分家をする
と、うちには仏様がいないと十

人のうち九人まで言うが、それは大きな間違いである。人にはみな先祖というものがある。押し入れのはしにでも、先祖様と言ってま
つらなければならぬ。」と教えら
れています。かつて、先祖の祭祀は、
家督を相続したもののつとめでし
た。「二カ所でまつると仏が迷う」
などと言われ、分家した者は、家
族から死者が出るまで、仏壇を構
えたり、親をまつることもしませ
んでした。金光大神様は、そうし
た慣習にとらわれることなく、自
らに運ばれてきた命の出所へと目
を向けさせたのです。

戦後、家族の形態は大きく様変
わりしました。民法上、兄弟は平
等の権利を持ち、本家―分家といっ
たしきたりも希薄になってきてい

ます。それぞれの家に先祖をまつる、さらに言えば、一人ひとりが先祖をまつることができる時代であり、あらためてみ教えに説かれたところを大切に頂きなおしたいものです。

「金光教教典」や「教典抄、天地は語る」には、「死ぬというのは、みな神のもとへ帰るのである。魂は生き通しであるが、体は死ぬ。体は地から生じて、もとの地に帰るが、魂は天から授けられて、また天へ帰るのである。死ぬというのは、魂と体とが分かれることである」など、生と死の関係について、貴重なみ教えにふれることができます。この教えは、生と死とは肉体があるのと無いとの違いで、魂という点からすれば、生と死は連続しており、天から授けられた魂は、死後も生き通しであると伝えていきます。さらに

み教えとして、「人はみな天地金乃神から人体を受け、^{みたま}霊を分けていただき、日々天地の調えてくださる食物をいただいて命をつないでいる」とあり、つまり、人の魂とは、生まれるときに天地金乃神様から分け与えられた、神様の分け^{みたま}みたまなのです。神様の^{みたま}みたまを以て生き、死後、その^{みたま}みたまは神様の元へ帰って生き続けるのです。そして、生きている間に、信心によって修行を進め、「霊前拝詞」にあるように「親神のみ心^{みこころ}畏みて生神の道」をたどった人の^{みたま}みたまは、「先の世までも持ちてゆかれ子孫までもこの信徳」を積み重ねることとなり、死後も人々を守り導く霊神となられます。霊神のお徳は、生前の信心生活によって積んだお徳の反映となります。

教祖様は、「木のもとへ肥を

やれば、枝振りまで栄える。ご先祖様や親を大切すれば繁盛させてくださる」と教えられています。秋季霊祭をお仕えするにあたり、私たち一人ひとりが、それぞれにかかわりある^{みたま}みたま様と共に助かっていくことができるよう、真心を込めて奉仕させていだけましよう。そしてまた、自らの死後には、人を助ける^{みたま}みたまとしての働きを現すことのできるよう、いつそうに信心を進めてまいりたいと思います。(金光教報「天地」九月号より)

各教会大祭日程

・滝上	10 月 2 日 (日)
・釧路	10 月 23 日 (日)
・網走	10 月 30 日 (日)
・北見	11 月 3 日 (木)
・夕張	11 月 3 日 (木)
・帯広	11 月 6 日 (日)
・函館	11 月 13 日 (日)
・十勝	11 月 20 日 (日)

4 月 17 日 天地金乃神大祭。

十勝教会 日誌

十勝教会のできごと（平成十七年四月十七日から）



取次唱詞奉唱（左）



教会長祭詞奏上（右）



吉備舞奉納玉置るみチャン（左）



参拝者代表玉串（右）



信徒会長の挨拶（左）



教話は網走教会長菊川先生（右）



祭典後は婦人部手作りの料理で直会宴



写真・網走教会大祭
吉備舞奉納
網走教会でも大祭で吉備舞が奉納されています。
舞人は菊川朗君と菊川日子チャン。二人ともみよ子先生の吉備舞練習会で練習をしています。

4月24日 帯広教会大祭。交流参拝。

4月24日 吉備舞練習会。網走教会参加。

4月29日 夕張教会大祭。教会長祭主奉仕。

5月3日 北見教会大祭。交流参拝。

5月3日 本別町、I家式年霊祭。

5月11日 札幌市、K家例年霊祭。

5月22日 網走教会大祭。交流参拝。

5月24日 教会長、十勝地区ボランティアセン
ター運営委員長に就任。

5月29日 釧路教会大祭。交流参拝。

6月1日 金光教室蘭教会長千葉ミツ先生帰幽
葬儀式(五日) 衛先生会葬参拝。

6月3日 教会長、全道社協トップセミナー出席、四日まで。

6月4日 池田町、S家式年霊祭。

6月7日 士幌町、S家、地鎮祭・起工祭。

6月12日 岩見沢教会創立百年記念祭。教会長、
S氏代表参拝。

6月12日 釧路市、I家式年霊祭。

6月19日 道東地区「あいよかけよの集い」、釧
路教会。九名参加。

6月26日 第一回境内清掃・上半期感謝祭。

6月26日 音更町、O家納骨祭。

6月28日 士幌町、K家葬儀式二十九、三十日。



写真・あいよかけよの集い



道東地区「あいよかけよの集い」が釧路教会で開催されました。当日は、「健康法」キーワードに西川先生（札幌南教会長）の講話や懇談を通して、「あいよかけよの生活運動」の理解と実践について、自らの信心をさらに進める勉強をさせてもらいました。



写真・境内清掃



第 1 回目の境内清掃と上半期感謝祭が 6 月 26 日に行われました。境内清掃では草抜きや草刈りと併せて庭木の剪定も行われ、終了後上半期感謝祭が執り行われました。

8 月 13 日	8 月 13 日	8 月 5 日	8 月 5 日	7 月 31 日	7 月 29 日	7 月 28 日	7 月 17 日	7 月 7 日	7 月 3 日	7 月 1 日
帯広市、K 家、式年霊祭。	幕別町、K 家式年霊祭。	十勝地区社協研修会、教会長出席。	教区少年少女キャンプ「みどりのひろば」朱鞠内会場。4 名参加。七日まで。	美幌町、T 家式年霊祭。	教区少年少女キャンプ「みどりのひろば」豊浦会場。2 名参加。	信徒会婦人部有志上半期反省会。	士幌町、K 敷家旬日祭。	士幌町、K 敷家旬日祭。	第五回道東地区教会連合会交流パークゴルフ大会。於網走。十一名参加。	池田町、原田写真館地鎮祭・起工祭。

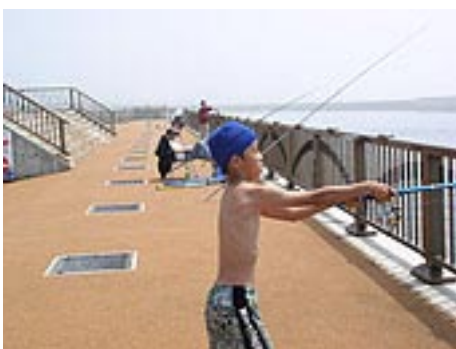


第 5 回道東地区教会連合会交流パークゴルフ大会
会場は網走にある原生牧場 P.G. 場です。

写真・道東地区パークゴルフ
成績は信徒会長夫妻、はじめ多くの人が入賞を果たしました。また、プレーの後には、網走特産のホタテや朝取りのアスパラとバーベキューを楽しみました。



写真・みどりのひろば豊浦会場
「みどりのひろば」豊浦会場では海水浴や釣りなど「海の遊び」を楽しみました。当日は猛暑でしたがみんな元気に夏を満喫しました。



写真・みどりのひろば豊浦会場
 「みどりのひろば」朱鞠内会場は、山、湖、川での遊びを堪能しました。また、戦前に朱鞠内で行われた強制労働で亡くなられた方々の慰霊祭も執り行われました。



8月14日 足寄町、T家式年霊祭。

8月15日 士幌町、K家旬日祭・合祀納骨祭、
 例年霊祭。

8月16日 教会創立記念祭・布教功労者報徳祭。



写真・創立記念祭布教功労者報徳祭
 神前に祭詞を奏上される教会長（上）。
 信徒総代玉串奉奠（下）

☆生神金光大神大祭

十一月二十日（日）午前十一時

☆大祭前大掃除・ご用打ち合わせ

十一月十三日（日）午前十時